

1 年理科シラバス

1. 西中学校 1 年生理科目標

自然の事物・現象についての理解を深める。科学的に探究するために必要な観察、実験に関する技能を身につける。科学的に探究する力を養う。自然の事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。

2. 年間学習予定(あくまで予定ですので、変更の可能性あります。)

学期	学習内容等
1学期	4月 単元1 いろいろな生物とその共通点
	第1章 生物の観察と分類のしかた
	5月 第2章 植物の分類
	第3章 動物の分類
	6月 単元2 身のまわりの物質
2学期	7月 第1章 身のまわりの物質とその性質
	第2章 気体の性質
	9月 第3章 水溶液の性質
	10月 第4章 物質の姿と状態変化
	単元3 身のまわりの現象
3学期	11月 第1章 光の世界
	第2章 音の世界
	12月 第3章 力の世界
	1月 単元4 大地の変化
	2月 第1章 火をふく大地
	第2章 動き続ける大地
	3月 第3章 地層から読みとる大地の変化

3. 評価の観点(次の3つの観点で評価します。)

評価の観点	観点の内容	評価の方法
①知識及び技能	・ 自然の事物・現象についての基本的な概念や原理・法則などを理解する。 ・ 科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につける。	定期テスト、単元テスト、小テスト ノート、実験や観察の様子 実験レポートの記述、技能テストなど
②思考力、判断力、表現力	・ 自然の事物・現象から問題を見いだす。 ・ 見通しをもって観察、実験などを行う。 ・ 得られた結果を分析して解釈し、表現するなど、科学的に探究する。	定期テスト、単元テスト、小テスト 実験レポートの内容 実験や観察の様子、授業中の発言など
③主体的に学習に取り組む態度	・ 自然の事物・現象に進んで関わる。 ・ 見通しをもったり、振り返ったりするなど、科学的に探究しようとする。	ノート、ワークシート、実験レポートの記述、授業中の発言、授業態度など

4. その他(予習・復習、家庭学習の方法、力を入れてほしいこと、授業での約束等)

- ・ 授業で学んだことをしっかり理解することが大切です。丸暗記せず、なぜそうなるのかなぜそうするのかなど、理屈を理解するように努めましょう。
- ・ ワークやプリントを用いて、自分が本当に理解できているか確認しましょう。分からない部分については、もう一度教科書やノートを読むか、先生や友達から説明を受けて理解しましょう。

2 年理科シラバス

1. 西中学校 2 年生理科目標

自然の事物・現象についての理解を深める。科学的に探究するために必要な観察、実験に関する技能を身につける。科学的に探究する力を養う。自然の事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。

2. 年間学習予定(あくまで予定ですので、変更の可能性あります。)

学期	学習内容等
1学期	4月 単元1 化学変化と原子・分子 第1章 物質のなり立ち 5月 第2章 物質どうしの化学変化 第3章 酸素がかかわる化学変化 6月 第4章 化学変化と物質の質量 第5章 化学変化とその利用 7月 単元2 生物の体のつくりとはたらき 第1章 生物と細胞 第2章 植物のからだのつくりとはたらき
2学期	9月 第3章 動物のからだのつくりとはたらき 10月 第4章 刺激と反応 11月 単元3 天気とその変化 第1章 気象の観測 第2章 雲のでき方と前線 12月 第3章 大気の動きと日本の天気
3学期	1月 単元4 電気の世界 2月 第1章 静電気と電流 第2章 電流の性質 3月 第3章 電流と磁界

3. 評価の観点(次の3つの観点で評価します。)

評価の観点	観点の内容	評価の方法
①知識及び技能	・ 自然の事物・現象についての基本的な概念や原理・法則などを理解する。 ・ 科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につける。	定期テスト、単元テスト、小テスト ノート、実験や観察の様子 実験レポートの記述、技能テストなど
②思考力、判断力、表現力	・ 自然の事物・現象から問題を見いだす。 ・ 見通しをもって観察、実験などを行う。 ・ 得られた結果を分析して解釈し、表現するなど、科学的に探究する。	定期テスト、単元テスト、小テスト 実験レポートの内容 実験や観察の様子、授業中の発言など
③主体的に学習に取り組む態度	・ 自然の事物・現象に進んで関わる。 ・ 見通しをもったり、振り返ったりするなど、科学的に探究しようとする。	ノート、ワークシート、実験レポートの記述、授業中の発言、授業態度など

4. その他(予習・復習、家庭学習の方法、力を入れてほしいこと、授業での約束等)

- ・ 授業で学んだことをしっかり理解することが大切です。丸暗記せず、なぜそうなるのかなぜそうするのかなど、理屈を理解するように努めましょう。
- ・ ワークやプリントを用いて、自分が本当に理解できているか確認しましょう。分からない部分については、もう一度教科書やノートを読むか、先生や友達から説明を受けて理解しましょう。

3 年理科シラバス

1. 西中学校 3 年生理科目標

自然の事物・現象についての理解を深める。科学的に探究するために必要な観察、実験に関する技能を身につける。科学的に探究する力を養う。自然の事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。

2. 年間学習予定(あくまで予定ですので、変更の可能性あります。)

学期	学習内容等	
1学期	4月	単元1 化学変化とイオン
	5月	第1章 水溶液とイオン 第2章 酸、アルカリとイオン 第3章 化学変化と電池
	6月	単元2 生命の連続性
	7月	第1章 生物の成長と生殖 第2章 遺伝の規則性と遺伝子 第3章 生物の多様性と進化
2学期	9月	単元3 運動とエネルギー
	10月	第1章 物体の運動 第2章 力のはたらき方 第3章 エネルギーと仕事
	11月	単元4 地球と宇宙
	12月	第1章 地球の運動と天体の動き 第2章 月と金星の見え方 第3章 宇宙の広がり
3学期	1月	単元5 地球と私たちの未来のために
	2月	第1章 自然のなかの生物 第2章 自然環境の調査と保全 第3章 科学技術と人間
	3月	終章 持続可能な社会のために

3. 評価の観点(次の3つの観点で評価します。)

評価の観点	観点の内容	評価の方法
①知識及び技能	・ 自然の事物・現象についての基本的な概念や原理・法則などを理解する。 ・ 科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につける。	定期テスト、単元テスト、小テスト ノート、実験や観察の様子 実験レポートの記述、技能テストなど
②思考力、判断力、表現力	・ 自然の事物・現象から問題を見いだす。 ・ 見通しをもって観察、実験などを行う。 ・ 得られた結果を分析して解釈し、表現するなど、科学的に探究する。	定期テスト、単元テスト、小テスト 実験レポートの内容 実験や観察の様子、授業中の発言など
③主体的に学習に取り組む態度	・ 自然の事物・現象に進んで関わる。 ・ 見通しをもったり、振り返ったりするなど、科学的に探究しようとする。	ノート、ワークシート、実験レポートの記述、授業中の発言、授業態度など

4. その他(予習・復習、家庭学習の方法、力を入れてほしいこと、授業での約束等)

- ・ 授業で学んだことをしっかり理解することが大切です。丸暗記せず、なぜそうなるのかなぜそうするのかなど、理屈を理解するように努めましょう。
- ・ ワークやプリントを用いて、自分が本当に理解できているか確認しましょう。分からない部分については、もう一度教科書やノートを読むか、先生や友達から説明を受けて理解しましょう。